

北朝鮮の核実験に関する抗議声明

北朝鮮の国営通信社「朝鮮中央通信」は、北朝鮮が2月12日に核実験を実施したと発表した。国際社会が世界の平和と安全のために核実験の中止を求めて懸命の努力を続けてきた中で、今回の核実験は強行された。

すべての核兵器の廃絶と世界の恒久平和を願って、昭和58年（1983年）10月3日に「非核都市練馬区宣言」を決議し、さらに、これまで行われた各国の核実験に抗議するとともに、即時中止を求める要請も行ってきた練馬区としては、誠に遺憾である。

核兵器の開発につながる核実験は、いかなる理由があろうとも、わが国のみならず平和と安全を願う国際社会に対する重大な挑戦であり、また、核実験を行わないよう求めた国際連合安全保障理事会の決議に明らかに違反するものである。

よって、ここに練馬区民を代表し、北朝鮮の核実験に対して厳重に抗議するとともに、核実験を今後行わないよう強く求めることを表明する。

平成25年（2013年）2月18日

練馬区長 志村 豊志郎